

2026（令和8）年度

2・3年次編入学選抜 学生募集要項

- 工学部 機械工学科
- 電気工学科
- 応用化学科
- 数理情報科学科
- 医薬工学科

この要項に記載されている内容は2025年5月時点のものです。
記載されている選抜方法とは異なる時期・方法で選抜を実施する場合があります。変更する場合は、ホームページ上でお知らせします。



山陽小野田市立山口東京理科大学 大学ホームページ



山陽小野田市立
山口東京理科大学

目 次

工学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
各学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1
編入学選抜フローチャート	3
1. 趣旨	4
2. 出願資格	4
3. 選抜方法	4
4. 募集人員、出願期間	4
5. 出願書類	5
6. 入学検定料	7
7. 出願書類の提出	7
8. 受験票	7
9. 受験上の注意	8
10. 試験日・時間、試験場	8
11. 評価基準、配点、合否判定基準	8
12. 合格発表	9
13. 入学手続	9
14. 入学初年度納付金額	10
15. 授業料の免除・徴収猶予制度及び奨学金	10
16. その他注意事項	11
17. 個人情報の取扱いについて	11
18. 障がい等のある入学志願者との事前相談について	11
19. 学生寮	12
20. 「見込み」の受験資格で合格した者への注意	12
21. 編入学年次	12
22. JABEE認定コースへの編入	13
23. 入学者選抜に係るQ & A	13
24. 試験場案内	14
25. 2025年度 工学部カリキュラム	15

添 付 書 類

この募集要項には、次の書類が添付されています。

1. 山陽小野田市立山口東京理科大学入学願書〔編入学選抜〕 ①
2. 編入学志望動機及び学習計画 ②
3. 大学編入学資格証明書 ③
4. 山陽小野田市立山口東京理科大学市内在住者入学金申請書 ④
5. 出願用封筒貼付ラベル ⑤

工学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

（1）求める学生像

- ① 大学の理念を十分理解している人を求めます。
- ② 高等学校教育課程若しくは同等の学習内容を修了し、工学に関する基礎的並びに専門的知識を身に付ける上で十分な学力を有している人を求めます。
- ③ 工学の本質に迫る深い専門知識と工学的な応用を創造できる力の修得を目指し、地域産業界の中核で活躍する人材（キーパーソン）として活躍したいと希う人を求めます。
- ④ 科学技術を通して社会に貢献できる人材を育成するという本学の理念を理解し、科学技術者にふさわしい独創性、思考力、積極性、行動力を備えた将来性のある人材を求めます。

（2）入学者選抜の基本方針

山陽小野田市立山口東京理科大学の教育理念及び各学部学科のアドミッション・ポリシーに基づき、本学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の三要素をふまえて評価する入試を実施します。

入試ごとに学力の三要素の中で重視する部分を設定して多様な入試を適切な方法で実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

特別選抜

多様な背景を持つ人材をそれぞれの特性に基づいて評価し、審査する入試を実施します。

各学科のアドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

機械工学科

- ① 機械工学及び機械システムに関する高度な専門知識を身に付けたいと思う意欲のある人を求めます。
- ② 工学部での学びと自己表現に必要な国語力を持ち、国際人として活躍するために必要な英語力、技術者に求められる倫理観や豊かな教養を身に付けようとする意欲のある人を求めます。
- ③ 入学試験では、数学、理科に対して基礎学力を有していること。
- ④ 次の項目のどれかに該当する学生を求めます。
 - ア、ロボットやメカトロニクスに興味を持ち専門知識の修得を目指す人。
 - イ、人工知能やシミュレーション、情報技術などのデジタル技術を用いて機械や機械システムを設計したり、制御することに興味を持ち、専門知識の修得を目指す人。
 - ウ、熱と流れ、エネルギー、材料の科学と利用に興味を持ち専門知識の修得を目指す人。
 - エ、高精度、高品質のモノづくりに興味を持つ人。
 - オ、自動車、航空、船舶、ロボット、エネルギー、プラント、材料開発、精密加工、医療、環境など、機械系の様々なモノづくりに関係する仕事に従事することを望む人。

電気工学科

- ① 電気工学、電子工学、情報通信に関する専門知識を身に付けようとする意欲のある人を求めます。
- ② コミュニケーション能力、倫理観、並びに一般教養を身に付けようとする意欲のある人を求めます。
- ③ 数学及び理科の基礎学力を有している人を求めます。

応用化学科

- ① 化学を中心とする理科及び数学について、高校卒業程度の知識を持ち、それらの内容を理解している人を求めます。
- ② 広い教養と柔軟な発想が重要であることを認識し、多面的かつ論理的に物事を考える素養がある人を求めます。
- ③ 自然科学全般に興味を持ち、特に化学に深い探求心を持って持続的に学習する意欲がある人を求めます。
- ④ 社会に対して関心を持ち、責任感を持って社会活動を行い、将来化学関連の分野で貢献したいと考えている人を求めます。
- ⑤ 書き手や話し手の真意を理解し、効果的に情報や考えを表現できる人を求めます。

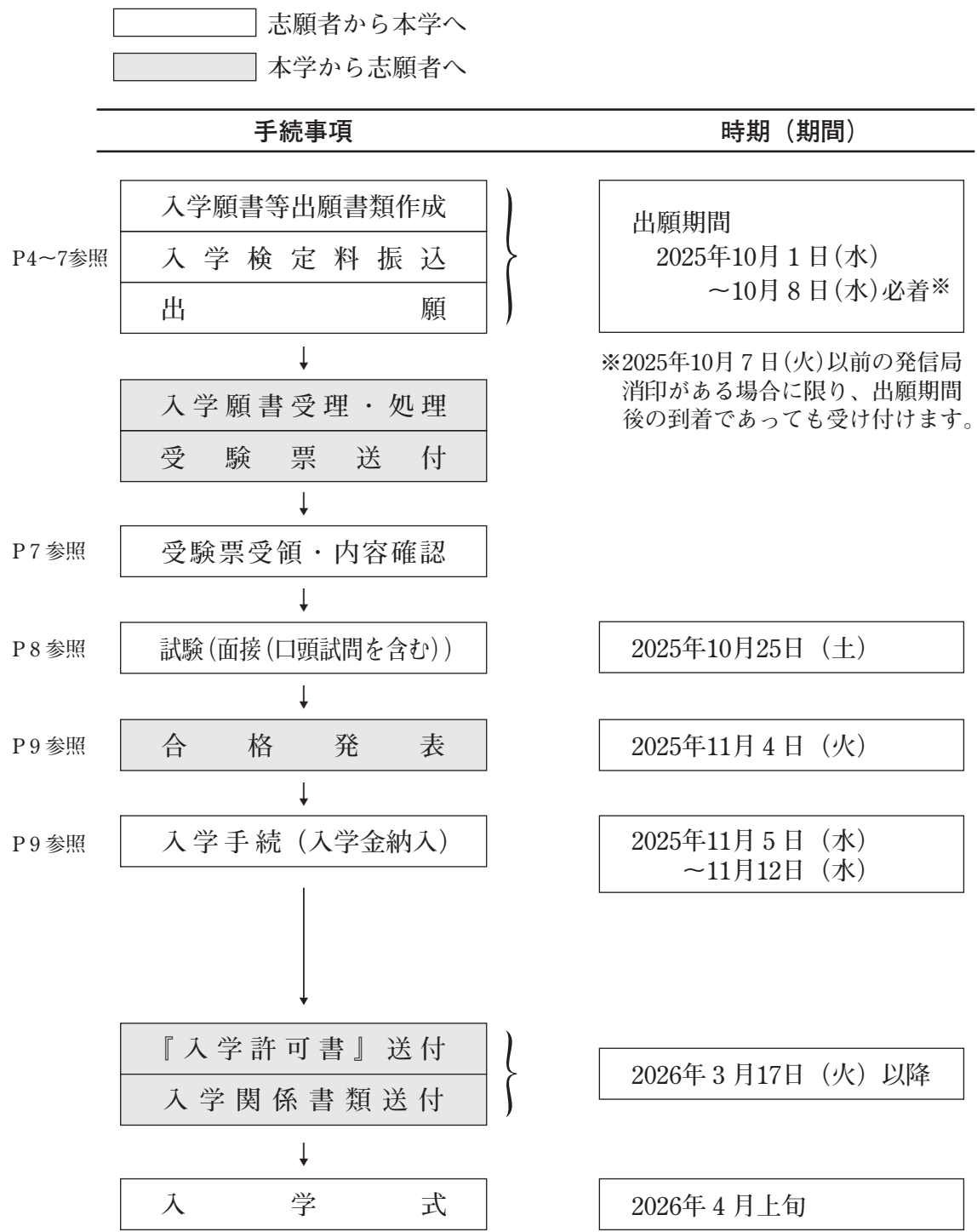
数理情報科学科

- ① 数学を基礎としたデータサイエンス、統計学、人工知能など数理情報科学分野の学習に興味を持つ人を求めます。
- ② 数学及び英語に対して高い興味や関心を持ち、将来広く国内外で、国際的視野を持って活躍するために必要な素養を身につけたい人を求めます。
- ③ 自らの考えを表現する力を備え、社会に対する良識と責任意識を持ち、主体的に多様な人々と協同して学ぶ意欲のある人を求めます。

医薬工学科

- ① 医薬品、医療機器、化粧品又は食品などの開発や品質管理に興味や関心を持ち、将来広く国内外で、国際的視野を持って活躍するために必要な素養を身に付けたい人を求めます。
- ② 化学を中心とする理科、英語及び数学の基礎学力を有している人を求めます。
- ③ 国民の健康を守るという高い志と研究心・倫理観の習得を目指し、山口県地域をはじめとして日本全国で活躍したいと願う人を求めます。

編入学選抜フローチャート



1. 趣旨

大学・短期大学・高等専門学校卒業者（又は見込者）、専修学校専門課程修了者（又は見込者）、大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者（又は見込者）等を対象として、科学と技術に対する強い興味と学習意欲を持ち、入学後の修学に必要な基礎学力を身につけている者を書類審査及び面接（基礎学力を問う口頭試問を含む）で選考する制度です。

2. 出願資格

次の（1）～（5）のいずれかに該当する者。

- （1）学士の学位を有する者又は2026年3月取得見込みの者
- （2）大学に2年以上在学（2026年3月までに2年以上在学となる者を含む）し、62単位以上修得した者（2026年3月までに修得見込みの者を含む）
- （3）短期大学、高等専門学校卒業者又は2026年3月卒業見込みの者
- （4）文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を満たす専修学校の専門課程を修了した者又は修了見込みの者で、大学入学資格を有する者
- （5）高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む）の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者又は修了見込みの者で、大学入学資格を有する者
- （6）上記と同等以上の学力があると認められた者

※ 各省庁設置の大学校からの編入学は認められません。

※ 出願できる出身学科は特に指定しませんが、編入学後の単位認定について出身学科と志望学科の分野が異なる場合は、事前に入試課まで問い合わせてください。

3. 選抜方法

書類審査及び面接（基礎学力を問う口頭試問を含む）の結果を総合して選考します。

4. 募集人員、出願期間

学部	学科	募集人員	出願期間
工学部	機械工学科	若干名	2025年10月1日(水) ～10月8日(水) 必着※
	電気工学科		
	応用化学科		
	数理情報科学科		
	医薬工学科		

※出願書類の提出方法は郵送となります。郵便事情等を考慮し、出願期間内に必ず到着するように発送してください。なお、2025年10月7日（火）以前の発信局消印がある場合に限り、出願期間後の到着であっても受け付けます。また、出願期間最終日の2025年10月8日（水）8：30～17：00に限り、窓口（1号館総合受付）への持参が可能です。

5. 出願書類

次の(1)～(5)の書類を出願期間に提出してください。(6)～(10)は該当者のみ提出してください。
 なお、原則として、出願書類はA4用紙、片面刷りでそろえてください。志願者が自筆で作成する書類は黒色のボールペン（摩擦熱等の温度変化で筆跡が透明化するペンは不可）で記入してください。

(1)	入 学 願 書	所定書式 ①を記入の上、提出してください。
(2)	成 績 証 明 書	科目ごとに単位・評価が記載されているものを提出してください。
(3)	編入学志望動機 及び学習計画	所定書式 ②を使用し、次の各号の順番で、志願者本人が自筆で記入の上、提出してください。 ア 出願学科を志望する理由 イ 希望する進路、そのための学習計画 ウ 自己PR
(4)	学位取得証明書、 卒業証明書、退学 証明書のいずれか	卒業見込みの者は、卒業見込み証明書を提出してください。 なお、学位取得見込み、卒業見込み及び退学予定の者は「22.「見込み」の受験資格で合格した者への注意」（12 ページ）を確認してください。
(5)	シラバス又は 講義概要(写し)	・単位取得時のものを提出してください。 ・成績証明書に記載の科目順に並べてください。 ・両面印刷（科目ごと）をしてください。 ・取得予定の科目も提出してください。
(6)	取得予定単位表	大学、短期大学、高等専門学校を卒業見込みの者及び大学在学中の者は、作成し、提出してください。（書式自由） なお、取得予定単位を確認できるものであれば、履修届の写し等をもって取得予定単位表に代えることができます。
(7)	大 学 編 入 学 資 格 証 明 書	専修学校専門課程又は高等学校専攻科の修了者（又は見込者）は、所定書式 ③の志願者記載欄を記入し、出身学校が学校記載・証明欄を記入の上、提出してください。
(8)	在留資格証明書	外国人留学生は、在留カード及びパスポートの写しを提出してください。
(9)	国費留学生証明書	国費外国人留学生は、国費留学生証明書を提出してください。
(10)	市内在住者入学金 申 請 書 (山陽小野田市 在住者のみ)	山陽小野田市在住者は、所定書式 ④を記入の上、提出してください。

出願書類に係る注意事項

- (1) 入学願書は漏れなく記入し、必要な箇所は○で囲んでください。
 また、願書記入にあたっては、次の点に十分注意してください。
 - ① 氏名欄は楷書で丁寧に、姓と名を分けて記入してください。
 - ② 生年月日の月及び日が1桁の場合、10の位は「0」を記入し、2桁表示としてください。
 - ③ カナ小文字は大文字で記入（例：トウキョウ）し、また、濁点（゛）、半濁点（゜）は、1文字分として記入してください。
 - ④ 連絡先は本学が受験票、合格通知・入学金振込依頼書等の重要な書類を郵送する場所です。最も確実に連絡できる場所（帰省先、保証人等）を記入してください。出願後連絡先を変更する場合は速やかに届け出てください。

- ⑤ 電話番号は、() を用いず「-」(ハイフン)を用い、市外局番から記入してください。固定電話をお持ちでない場合は、携帯電話番号を記入してください。
 - ⑥ 郡、市、区、町、村名等は読みやすいよう空欄を用いながら記入してください。また、アパート、寮、下宿などの場合、アパート名、号棟、号室、〇〇様方等も記入してください。
 - ⑦ メールアドレスは、本学から受験者への入試に係る通知・連絡が必要な場合に使用します。受験終了まで変更・削除の可能性がなく、日常的に受信を確認できるメールアドレスを記入してください。ドメイン指定受信をしている場合は、入試課からのメール(nyushi@admin.socu.ac.jp)を受信できるように設定してください。メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール等のメールアドレスを取得してください。
- (2) 写真貼付にあたっては、次の点に注意してください。
- ① 所定の大きさ(4cm×3cm)のカラー写真を全面貼付してください。
 - ② 最近3か月以内に撮影した写真を使用してください。
 - ③ ピンボケ、手振れ等不鮮明な写真は使用しないでください。
 - ④ 無帽、上半身正面、眼鏡使用者は眼鏡を着用で撮影したものを使用してください。
 - ⑤ 貼付する前に、写真の裏面に必ず志望学科と氏名を書いてください。
 - ⑥ この写真は入学後に学生証の写真として使用します。
- (3) 証明書は原則として最近3か月以内に発行されたものを提出してください。
- (4) 証明書は原本を提出してください。証明書の原本を提出できない場合はcertified true copy(原本から正しく複製されたものであることを証明したコピー)を提出してください。
- (5) 出願書類が日本語以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関の翻訳証明のある日本語訳を添付してください。
- (6) 出願書類(10)でいう「山陽小野田市在住」とは、入学を許可された者又はその者の一親等の親族で、入学手続完了日の6か月前から引き続き山口県山陽小野田市に住所を有することが住民票で確認できることを指します。住民票は入学手続時に提出していただきます。
- (7) 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学許可を取り消すことがあります。

6. 入学検定料

入学検定料は 30,000円です。

本学が指定する災害の被災者に対する入学検定料の免除措置があります。詳しくは、本学ホームページを確認してください。(https://www.socu.ac.jp/examinee/examination-fee.html)

- (1) 入学検定料納入期限は2025年10月 8 日 (水) です。期限を過ぎると受け付けません。
- (2) 入学検定料は所定の入学願書に必要事項を記入し、銀行から「電信扱」で振り込んでください。振り込みは現金自動入出金機 (ATM) を使用しないで、必ず窓口扱いで依頼してください。なお、現金・為替等は一切受け付けません。
- (3) 入学検定料は全国の銀行から振り込めます。
- (4) 振り込み後、A・B票に取扱銀行の収納印があることを確認してください。
- (5) B票「本人保管用」は切り離し、大切に保管してください。
- (6) 入学検定料のほかに別途必要な支払手数料等は志願者負担となります。

7. 出願書類の提出

出願書類を一括して封筒に入れ、出願用封筒貼付ラベル〔所定書式Ⅳ〕(白黒印刷可)を、市販の角形 2 号封筒 (たて332mm×よこ240mm、A4用紙を折らずに入れられる大きさ) の表に貼付し、出願期間内に必着するよう簡易書留速達郵便で郵送してください。なお、出願期間最終日の2025年10月 7 日 (火) 8:30~17:00に限り、窓口 (1 号館総合受付) への持参が可能です。窓口を持参する場合は、所属、氏名を記入した角形 2 号封筒に出願書類を入れてください。

〈注意事項〉

- ① 出願期間を経過した出願書類は受理しません。ただし、2025年10月 7 日 (火) 以前の発信局消印がある場合に限り、出願期間後の到着であっても受け付けます。
- ② 本学への出願は、いずれか 1 つの学科に限ります。また、出願後の志望学科の変更は認めません。
- ③ 出願書類 (5 ページ) に不備があった場合、書類の不備が解決されるまで受付は保留となり、受理されません。書類の不備について入試課から連絡があった場合は、その指示に従ってください。
- ④ 受理した出願書類及び入学検定料は、事由のいかんを問わず返還しません。

8. 受験票

志願者からの出願書類を受領後、提出書類、記載事項に不備がないかを確認の上、受験票 (はがき) を発行し、簡易書留速達郵便で志願者に送付します。志願者においては次の点に注意してください。

- (1) 試験日の 2 日前になっても受験票が届かない場合は、入試課に問い合わせてください。
- (2) 受験票の記載事項 (志望学科、氏名、受験番号、試験日) を確認してください。あわせて、利用交通機関を事前に確認してください。
- (3) 受験票の記載事項が間違っている場合及び入学願書に記入した住所、電話番号等に変更が生じた場合は、速やかに入試課に連絡してください。
- (4) 試験当日は、受験票を持参してください。受付で確認するので、入場時には手元に用意してください。
- (5) 受験票を持参し忘れたり紛失したりした場合は、受付で係員に申し出て再発行を受けてください。

9. 受験上の注意

- (1) 試験会場の下見をする場合、原則として、大学敷地内への立ち入りに制限はありませんが、建物内に入るとは認められません。
- (2) 試験会場においては係員の誘導・指示に従ってください。なお、不明な点があれば、遠慮なくお尋ねください。
- (3) 携帯電話、スマートフォン等電子機器類は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまってください。
- (4) 入場開始時刻から入場を開始し、着席完了時刻までに指定された受験者控室の座席に着いてください。
- (5) 受験票の紛失、電車の遅延など不測の事態が生じても諦めずに来場してください。なお、交通機関の混乱に備えて、複数の交通経路を把握するなど対策するとともに、早めの行動を心掛け、余裕を持ってお越しください。
- (6) 各自マスクを持参し、試験会場では常に着用することを推奨します。
- (7) 携行品を置くスペースには限りがあります。できる限りかばん1つにまとめるなど最小限に抑えてください。なお、貴重品は各自で管理してください。万が一、紛失、破損等の事故が生じても、本学では一切の責任を負いかねます。
- (8) 試験当日、駅や大学周辺において勧誘等があっても本学とは一切関係ありません。トラブルの原因となりますので十分に注意してください。
- (9) 受験者の宿泊について、本学ではあっせんしていません。
- (10) 次のことをすると不正行為となります。不正行為があった場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。あわせて、その日の受験は全て無効となります。
 - ① 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること
 - ② 受験者控室において、他の受験者の受験を妨害する、又は迷惑となる行為をすること
 - ③ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること

10. 試験日・時間、試験場

試験日	実施時間	試験場
2025年10月25日(土)	集 合 9:00～9:30 面 接 10:00～	山陽小野田市立 山口東京理科大学

11. 評価基準、配点、合否判定基準

- (1) 評価基準
面接（基礎学力を問う口頭試問を含む）を行い、志願理由などの質問に対する応答から勉学意欲、適性などを総合的に評価します。
- (2) 配点
面接 200 点で評価します。出願書類は面接の参考資料とし、面接の評価に使用します。
- (3) 合否判定基準
総合得点により合格者を決定します。また、試験の成績によっては合格者がいない場合もあります。

12. 合格発表

合格発表日
2025年11月4日（火）10：00（予定）

合格発表は、上記日時に本学ホームページで行います。

電話やメール等による合否や成績等に関する問い合わせには一切応じられません。

- (1) 合格者には合格通知書及び入学手続関係書類を合格発表日に簡易書留速達郵便で発送します。到着まで数日かかる場合がありますのでご了承ください。
- (2) 合格発表は本学ホームページに合格者の受験番号を掲載しますが、ホームページでの発表は情報提供サービスの一環として行うもので、合格者には合格通知書をもって正式に通知します。
- (3) 本学ホームページが更新されない場合、再読み込みをしてください。

13. 入学手続

合格者には入学手続関係書類を郵送しますので、所定の期日までに入学手続を完了してください。

(1) 入学手続期間

2025年11月5日（水）～11月12日（水）

(2) 入学手続

- ① 入学金は合格通知書に付随している所定の振込依頼書にて一括納入（銀行振込）してください。
- ② 入学手続に必要な書類は「特定記録郵便速達」にて上記期間内（2025年11月12日（水）必着）に到着することを郵便窓口で確認の上、送付してください。

＜注意事項＞

- ① 入学手続が完了した者には、2025年11月13日（木）以降に入学許可書と入学関係書類を送付します。
- ② 受付をした入学手続書類及び入学金は、事由のいかんを問わず返還しません。
- ③ 手続期間経過後の入学手続は、事由のいかんを問わず一切認めません。
- ④ 入学手続完了後、入学を辞退する場合は、2026年3月31日（火）17：00までに入試課にその旨を連絡してください。2026年4月1日（水）以降は事由のいかんを問わず入学の辞退はできません。授業料を支払った上で退学することになりますので、ご注意ください。
- ⑤ ④にかかわらず、入学手続を完了した者が入学式を無断欠席した場合には入学を取り消すことがあります。

14. 入学初年度納付金額

(1) 学費

	入学金	授業料(年額)	合計
市内在住者	141,000円	535,800円	676,800円
市外在住者	282,000円	535,800円	817,800円

〈注意事項〉

- ① 入学金は初年度のみ入学手続き時に納入となります。
- ② 授業料は入学後の納入となります。
- ③ 入学を許可された学生又は当該学生の一親等の親族で、入学手続完了日の6か月前から引き続き山口県山陽小野田市内に住所を有することが住民票で確認できる者の入学金は141,000円となります。
- ④ 学費（入学金・授業料）は改定される場合があります。在学中に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

(2) 諸会費

項目		2 年次編入	3 年次編入	備考
学生教育研究災害傷害保険料		1,340円	1,340円	1年分
教育後援会費	入会金	5,000円	5,000円	初年度のみ
	会 費	36,000円	24,000円	2年次編入：3年分一括 3年次編入：2年分一括
学友会費		12,000円	8,000円	2年次編入：3年分一括 3年次編入：2年分一括
校友会費		15,000円	15,000円	初年度のみ
計		69,340円	53,340円	

〈注意事項〉

- ① 諸会費は入学後の納入となります。
- ② 学生教育研究災害傷害保険料は2025年度実績の金額です。
- ③ 諸会費は改定される場合があります。改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

15. 授業料の免除・徴収猶予制度及び奨学金

(1) 授業料の免除・徴収猶予制度

本学では、国の授業料減免制度又は本学独自の授業料減免制度のどちらかを受けることができます（審査の上、採用された者のみ）。

○ 国の授業料減免制度

本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額、3分の2又は3分の1が免除される制度があります。希望される場合は、4月に実施される説明会に必ず参加してください。

○ 本学独自の授業料減免制度・猶予制度

本人の申請に基づき、選考の上、予算の範囲内で授業料の全額又は一部を免除する制度及び納付期限を延長する制度があります。希望される場合は、4月に実施される説明会に必ず参加してください。

(2) 奨学金

経済的理由により就学に困難がある学生に対し、日本学生支援機構をはじめとする奨学金制度があります。詳細につきましては、大学案内又は本学ホームページをご覧ください。なお、奨学金を希望される場合は、4月に実施される奨学金説明会に必ず参加してください。

16. その他注意事項

- (1) 試験において不正行為があった場合及び出願書類等において虚偽の記入があった場合は入学許可を取り消すことがあります。
- (2) 学生募集要項に記載の事項に変更が生じる場合は、本学ホームページで随時お知らせします。定期的に本学ホームページを確認してください。

17. 個人情報の取扱いについて

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、個人情報保護に関する法令及び「公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき次の目的で利用します。

- (1) 入学選抜に係る業務（出願処理、入学選抜実施、合格発表、入学手続等）に利用します。
- (2) 入学手続完了者の入学前後の学生支援（学籍管理等の修学指導、健康診断等の保健管理、高等教育の修学支援新制度等の手続き、学生証発行、その他厚生補導等）に関する業務に利用します。
- (3) 調査・研究（志願者動向の調査・分析、選抜方法の改善等）及び統計のための集計に関する業務に利用します。
- (4) 広報活動（学生募集要項、パンフレット等の送付及び入試情報の管理・送信）に関する業務に利用することがあります。

なお、上記（1）～（4）の目的で利用するにあたり、一部の業務を外部に委託することがあります。その場合は、委託する業務の遂行に必要な範囲内で、委託先に個人情報を提供します。

18. 障がい等のある入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がい等（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を要することがありますので、出願の前にあらかじめ入試課に申し出てください。なお、事前相談は受験者の負担軽減や他の受験者と比べて不利にならないよう配慮するために行うものであり、相談することにより受験者に不利益を与えるものではありません。

(1) 相談の時期

2025年9月11日（木）まで

(2) 相談の方法

相談にあたっては、次の内容を記載した事前相談書（書式自由）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との面談を行います。

- ① 氏名、生年月日、連絡先
- ② 出願を希望する試験種別及び学科
- ③ 障がいの種類・程度（医師の診断書を添付）
- ④ 受験上及び修学上希望する具体的措置
- ⑤ 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）
- ⑥ その他参考となる事項

19. 学生寮

入居可能な部屋がある場合、新入生に向けては本学ホームページで公開します。

なお、年度途中に入居可能な部屋がある場合はUNIPA（学内ポータルサイト）で募集することがあります。

公開場所

山陽小野田市立山口東京理科大学ホームページ

→ キャンパスライフ

→ 学生寮・アパート情報 (<https://www.socu.ac.jp/campus-life/lodge.html>)



20. 「見込み」の受験資格で合格した者への注意

次のいずれかに該当する合格者は、必ず決められた書類を2026年3月16日（月）までに入試課へ提出してください。期日までに提出が難しい場合は入試課に連絡をしてください。

- (1) 学士の学位取得見込みで受験し合格した者は、「学位取得証明書」及びその学位取得のための「学業成績証明書」を提出してください。なお、学士の学位を取得できなくても、出願資格(2)（4ページ）に該当する者は、本項(3)により書類を提出してください。
- (2) 卒業（修了）見込みで受験し合格した者は、「卒業（修了）証明書」及び最終の「成績証明書」を提出してください。
- (3) 大学に2年以上在学して62単位以上修得見込みで受験し合格した者は、「退学証明書」及び62単位以上を修得したことを証明できる最終の「成績証明書」を提出してください。

21. 編入学年次

編入学年次は修得科目及びその単位修得状況により、審査の上、2年次又は3年次に決定します。したがって、志願者が願書に記入した志願学年が3年次であっても2年次として合格となることがありますのでご承知ください。

また、志願学年で合格し入学した場合においても、入学後の単位認定の結果、入学年次以下の学年で修得すべき科目の履修が必要となることがあります。認定単位数により、最短年数で卒業することや教員免許状の取得が難しいことがあります。

単位認定について

出身の大学、短期大学、高等専門学校（原則として第4、5年次で修得した科目）及び専修学校の専門課程において履修の上、修得した授業科目の単位について、その授業科目の内容が当該学部の開講科目に相当する内容を有し、教育上有益と認める場合は、当該学部による審査の上、当該学部の授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を認定することがあります。単位認定は入学後に行います。入学手続前に単位の認定見込みを個別に相談することはできません。

出願資格が専修学校の場合、教員免許法第5条別表第1備考第5号口で定められる次の課程に含まれないため、教員免許状の取得に必要な単位としては一切認定することができません。なお、卒業所要単位としての認定は可能です。

教員免許法第5条別表第1備考第5号ロ

免許状の授与を受けようとする者が認定課程以外の大学の課程又は文部科学大臣が大学の課程に相当するものとして指定する課程において修得したもので、当該者の在学する認定課程を有する大学が免許状の授与の所要資格を得させるための教科に関する科目として適当であると認めるもの。

22. JABEE認定コースへの編入

本学のJABEE認定コースへの編入ができない場合があります。詳細は入試課にお問い合わせください。

23. 入学者選抜に係る Q&A

入学者選抜に係る Q&A を本学ホームページで公開しています。
(<https://www.socu.ac.jp/examinee/exam-qa.html>)

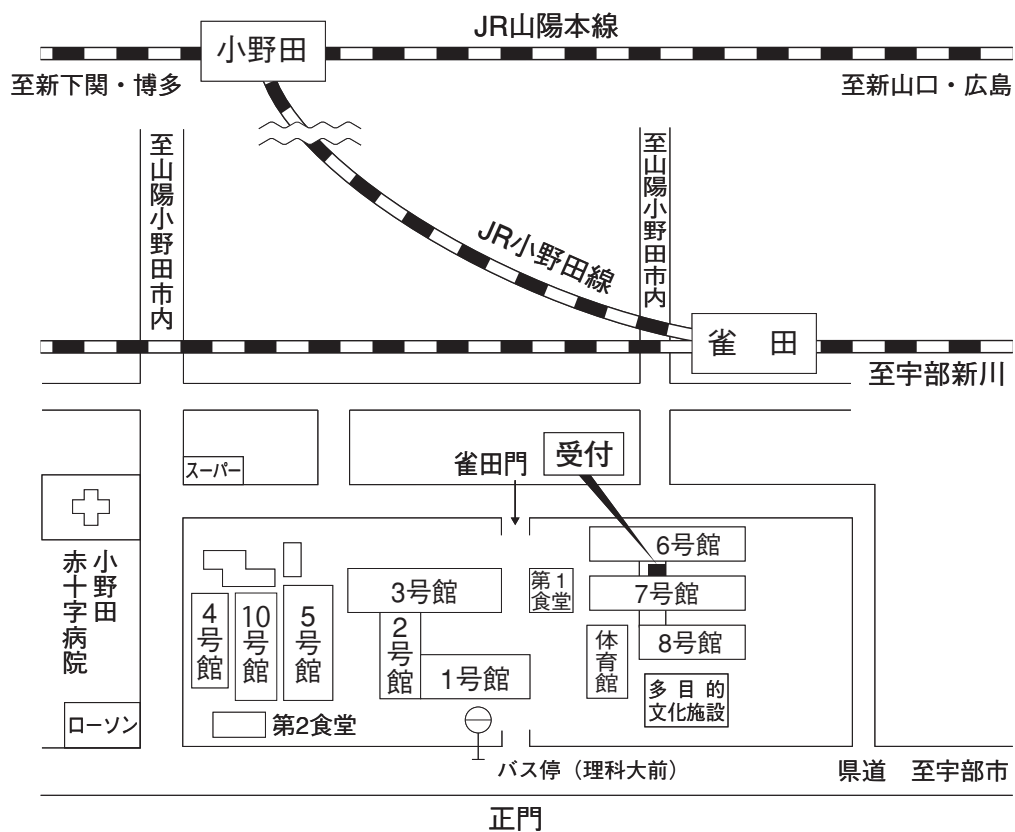


24. 試験場案内



●交通機関

- ① JR山陽本線「小野田駅」から
小野田駅 $\xrightarrow[\text{15分}]{\text{JR小野田線}}$ 雀田駅 $\xrightarrow[\text{5分}]{\text{徒歩}}$ 本学
- ② 山口宇部空港から車で20分



25. 2025年度 工学部カリキュラム

一般科目一覧表（各学科共通）

授業科目名		区分	標準履修学年及び単位				週時間	備考
			1年	2年	3年	4年		
一般科目	人文科学	哲学	選択	2			2	
		論理学	選択	2			2	
		倫理学	選択	2			2	
		歴史学	選択	2			2	
		心理学	選択	2			2	
		言語表現法	選択	2			2	数理情報科学科、医薬工学科以外は1～2年
		言語学入門	選択	2			2	
		芸術と文化1	選択	2			2	
		芸術と文化2	選択	2			2	
		学術と地域文化1	選択	2			2	
		学術と地域文化2	選択	2			2	
	社会科学	キャリア基礎	必修/選択	1			1	
		キャリア開発1	選択		1		1	
		キャリア開発2	選択		1		1	
		地域社会学	選択		2		2	フィールドワークは集中講義
		職業教育	選択		2		通隔2	
		法学	選択	2			2	
		経済学	選択	2			集中	
		社会学	選択	2			2	
		社会統計学	選択	2			2	
		国際事情	選択	2			集中	
		リーダーシップ論	選択	2			2	
		ボランティア活動	選択	2			集中	
	自然科学	教養の系譜	選択	2			2	
		生命と環境	選択	2			2	
		環境論	選択	2			2	
		現代物理学入門	選択	2			2	
	健康科学	健康科学	選択	2			2	
		生涯スポーツ教育論	選択	1			1	
		スポーツリーダー論	選択	1			1	
		体育実習	選択	1			2	
	外国語	Reading in English 1	必修	1			2	
		Reading in English 2	必修	1			2	
		Oral Communication in English 1	必修	1			2	
		Oral Communication in English 2	必修	1			2	
		Advanced Reading in English 1	必修		1		2	
		Advanced Reading in English 2	必修		1		2	
		Advanced Oral Communication in English 1	選択		1		2	
		Advanced Oral Communication in English 2	選択		1		2	
		中国語1	選択	1			2	
		中国語2	選択	1			2	
		韓国語1	選択	1			2	
		韓国語2	選択	1			2	
		スペイン語1	選択	1			2	
		スペイン語2	選択	1			2	
		ドイツ語1	選択	1			2	
		ドイツ語2	選択	1			2	
	学外国生人留目科	日本語1	選択	1			2	外国人留学生対象科目
		日本事情1	選択	2			2	外国人留学生対象科目
		日本語2	選択		1		2	外国人留学生対象科目
		日本事情2	選択		2		2	外国人留学生対象科目

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。

2. 「キャリア基礎」は、機械工学科と電気工学科は必修、応用化学科、数理情報科学科と医薬工学科は選択

機械工学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【18単位】					
基礎数学	2				2
基礎物理	2				2
線形代数1	2				2
微分積分学及び演習	3				3
物理学1及び演習	3				3
物理学実験	2				4
データサイエンス演習1	2				2
データサイエンス演習2	2				2
◆基礎科目「基幹基礎」(選択)◆					
基礎化学	2				2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【21単位】					
工学数学及び演習	3				3
物理学2及び演習	3				3
熱力学1及び演習		3			3
材料力学1及び演習		3			3
制御工学1及び演習		3			3
機械力学1及び演習		3			3
流体力学1及び演習		3			3
◆基礎科目「専門基礎」(選択)◆					
線形代数2	2				2
◆専門科目(必修)◆【18単位】					
機械工学通論	2				2
設計製図1		2			2
機械工作実習		通2			2
機械工学実験1		2			4
機械工学実験2			4		通6
卒業研究				6	
◆専門科目(選択)◆【45単位】					
研究入門セミナー	1				1
コンピュータ概論	2				2
機械数学1	2				2
機械系基礎英語	2				2
機械数学2		2			2
機構学		2			2
機械工作法		2			2

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆専門科目(選択)◆					
確率・統計		2			2
機械計測学		2			2
制御工学2		2			2
コンピュータシステム		2			2
プログラミング演習1		2			2
プログラミング演習2		2			2
地域産業論		2			2
職業体験			1		集中
CAD演習			2		2
CAE演習			2		2
自動制御			2		2
設計製図2			2		2
熱力学2			2		2
流体力学2			2		2
機械力学2			2		2
機械材料工学			2		2
伝熱工学			2		2
ロボット工学			2		2
材料力学2			2		2
デザイン工学1			2		2
デザイン工学2			2		2
センサ工学			2		2
科学英語・発表技術			2		2
特許法			2		2
経営工学			2		2
電気電子工学通論			2		2
知的情報処理			2		2
感性工学			2		2
地域技術学			2		2
自動車工学			2		2
モノづくり実践工学			2		2
保全工学			2		2
航空宇宙工学				2	2
メカトロニクス				2	2
燃焼工学				2	2
技術者倫理			2		2

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】内は各区分ごとの卒業所要単位数を表す。

電気工学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【14単位】					
線形代数1	2				2
微分積分学及び演習	3				3
物理学1及び演習	3				3
物理学実験	2				4
データサイエンス演習1	2				2
データサイエンス演習2	2				2
◆基礎科目「基幹基礎」(選択)◆					
基礎数学	2				2
基礎物理	2				2
基礎化学	2				2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【10単位】					
工学数学及び演習	3				3
物理学2及び演習	3				3
線形代数2	2				2
電磁気学1		2			2
◆基礎科目「専門基礎」(選択)◆					
化学実験	2				4
◆専門科目(必修)◆【32単位】					
電気工学特別講義	2				2
電気回路1	2				2
電気回路2	2				2
電子回路1		2			2
電気工学実験1		6			通6
ディジタル回路		2			2
プログラミング実習1A		2			4
プログラミング実習1B		2			4
電気工学実験2A			3		3
電気工学実験2B			3		3
卒業研究				6	
◆専門科目(選択)◆【46単位】					
コンピュータ概論	2				2
電気数学		2			2
電磁気学2		2			2
電気電子計測		2			2
電子物性工学1		2			2
電子物性工学2		2			2
量子力学		2			2
コンピュータシステム		2			2

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆専門科目(選択)◆					
発変電工学		2			2
送配電工学		2			2
制御工学1		2			2
制御工学2		2			2
電気回路3		2			2
電気電子回路演習		2			2
確率・統計		2			2
職業体験			1		集中
ソフトウェア工学		2			2
電気回路4		2			2
地域産業論		2			2
電気電子材料学			2		2
電子回路2			2		2
電気通信工学			2		2
電気機器学			2		2
特許法			2		2
経営工学			2		2
科学英語・発表技術			2		2
電子デバイス工学			2		2
情報理論			2		2
データベース論			2		2
プログラミング実習2			2		4
コンピュータグラフィックス			2		2
自動制御			2		2
デザイン工学1			2		2
デザイン工学2			2		2
電気機械設計			2		2
感性工学			2		2
高周波回路			2		2
パワーエレクトロニクス			2		2
人工知能			2		2
エレクトロニクス特論			2		2
ネットワーク概論			2		2
施設管理電気法規			2		2
地域技術学			2		2
電力系統工学			2		2
電波法				2	2
技術者倫理			2		2

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】内は各区分ごとの卒業所要単位数を表す。

応用化学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【15単位】					
基礎化学	2				2
線形代数1	2				2
微分積分学及び演習	3				3
物理学	2				2
物理学実験	2				4
データサイエンス演習1	2				2
データサイエンス演習2	2				2
◆基礎科目「基幹基礎」(選択)◆					
基礎数学	2				2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【7単位】					
工学数学及び演習	3				3
化学	2				2
化学実験	2				4
◆基礎科目「専門基礎」(選択)◆					
生物学	2				2
線形代数2		2			2
地学1		2			2
地学2		2			2
地学実験		1			1
◆専門科目(必修)◆【15単位】					
無機分析化学実験		2			4
有機化学実験		2			4
物理化学実験			2		4
生体物質化学実験			1		2
卒研輪講				2	
卒業研究				6	
◆専門科目(選択)◆【58単位】					
応用化学入門	1				隔2
無機化学1※	2				2
無機化学演習	1				隔2
有機化学1※	2				2
有機化学演習	1				隔2
物理化学1※		2			2
物理化学演習		1			隔2
物理化学2		2			2
無機化学2		2			2
有機化学2		2			2
量子化学		2			2

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆専門科目(選択)◆					
分析化学		2			2
機器分析		2			2
有機合成化学1		2			2
有機工業化学		2			2
生化学1		2			2
生化学2		2			2
構造化学		2			2
分子生物学基礎		2			2
地域産業論		2			2
職業体験			1		集中
環境工学セミナー			2		2
化学工学			2		2
化学工学演習1			1		隔2
化学工学演習2			1		隔2
無機合成化学			2		2
生物物理学			2		2
結晶構造			2		2
界面科学			2		2
高分子科学			2		2
有機合成化学2			2		2
分子生物学			2		2
機能性材料1			2		2
機能性材料2			2		2
マテリアルズ・インフォマティクス			2		2
バイオインフォマティクス			2		2
科学英語・発表技術			2		2
デザイン工学			2		2
地域技術学			2		2
経営工学				2	2
特許法				2	2
応用化学特別講義A			1		集中
応用化学特別講義B			1		集中
技術者倫理			2		2

※印の「無機化学1」、「有機化学1」、「物理化学1」は3科目から2科目選択必修

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】内は各区分ごとの卒業所要単位数を表す。

数理情報科学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【28単位】					
数学基礎	2				2
線形代数学及び演習1	2				2
微分積分学及び演習1	2				2
情報基礎及び演習1	2				2
数物学	2				2
生化学	4				通2
物理化学	4				通2
線形代数学及び演習2	2				2
微分積分学及び演習2	2				2
情報基礎及び演習2	2				2
情報理論	2				2
確率・統計学及び演習	2				2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【4単位】					
プログラミング1		2			4
プログラミング2		2			4
◆基礎科目「専門基礎」(選択必修)◆【8単位以上】					
アルゴリズム概論		2			2
数理統計学		4			通2
数理モデル		2			2
生物物理化学		2			2
生命科学		4			通2
バイオ・インフォマティクス		2			2
人工知能基礎		2			2
データサイエンス基礎		4			通2
データマイニング		2			2
自然言語処理基礎		4			通2
オントロジー基礎		2			2
◆専門科目(必修)◆【8単位】					
数理情報科学特別ゼミ			2		2
卒業研究				6	
◆専門科目(選択)◆					
情報セキュリティ		2			2
情報社会と情報倫理		2			2
情報構造		2			2
情報通信ネットワーク		2			2
マーケティングサイエンス		2			2
特許法		2			2
ビッグデータ解析		2			2
経営工学		2			2

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
技術者倫理		2			2
地域産業論		2			2
幾何学		2			2
職業体験		1			集中
オペレーションズ・リサーチ			2		2
モデリングとシミュレーション			2		2
マテリアルズ・インフォマティクス			2		2
地域技術学			2		2
量子コンピュータ			2		2
アントレプレナーシップ			2		2
◆専門科目(選択必修)◆【16単位以上】					
ビジュアルコンピューティング		2			2
応用統計学1			2		2
データ解析及び演習1			2		2
多変量解析			2		2
計算モデリング			2		2
応用統計学2			2		2
データ解析及び演習2			2		2
アルゴリズム			2		2
最適化理論			2		2
医療情報基礎学			2		2
ヘルスケア情報学			2		2
生体計算学			2		2
生物データ分析学			2		2
医療情報基礎及び演習			2		2
ビッグデータ解析・DB実習			2		2
生体シミュレーション・実習			2		2
AI創薬及び演習			2		2
機械学習			2		2
ディープラーニング1			2		2
データベース			2		2
プログラミング3			2		4
人工知能			2		2
計算と論理			2		2
データ可視化法			2		2
プログラミング4			2		4
統計自然言語処理			2		2
知能情報及び演習1			2		2
形式言語理論			2		2
知能情報及び演習2			2		2
生物情報制御学			2		2
ディープラーニング2			2		2

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】内は各区分ごとの卒業所要単位数を表す。

医薬工学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【21単位】					
化学	2				2
生物学	2				2
物理学	2				2
物理学実験	2				2
線形代数学及び演習	2				2
微分積分学及び演習	3				3
入門情報リテラシー	2				2
化学実験	2				2
確率・統計学及び演習	2				2
データサイエンス基礎		2			2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【15単位】					
有機化学	2				2
無機化学	2				2
物理化学	2				2
生化学	2				2
有機化学実験		2			2
生化学実験		1			1
データ解析及び演習		2			2
プログラミング		2			2
◆基礎科目「専門基礎」(選択)◆					
地学1		2			2
地学2		2			2
地学実験		1			1
◆専門科目(必修)◆【36単位】					
医薬品工学概論		2			2
疾病と病態生理		2			2
医療機器概論及び医薬品工学演習		2			2
生物工学			2		2
遺伝子工学			2		2
薬事関連法規			2		2
科学技術英語読解・発表技術			2		2
製剤学			2		2
卒業研究1			2		2
卒業研究2				6	6
バイオ医薬品工学総論			2		2
バイオ医薬品工学演習・実習			2		2
医薬英語論文読解			2		2
化粧品・医薬部外品総論		2			2
化粧品工学演習・実習			1		2
食品工学総論			2		2
食品工学演習・実習			1		1

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆専門科目(選択)◆					
微生物学		2			2
生物物理化学		2			2
免疫学			2		2
衛生化学1		2			2
医薬工学地域産業論		2			2
有機合成化学		2			2
分析化学		2			2
分子生物学		2			2
衛生化学2		2			2
応用統計学			2		2
人工知能基礎			2		2
インターンシップ実習			1		1
GMP製造・品質管理			2		2
特許法			2		2
国際コミュニケーション			1		1
技術者倫理			2		2
高分子化学		2			2
生物薬剤学			2		2
薬理学		2			2
天然物有機化学			2		2
医薬品合成化学及び演習			2		2
バイオ・インフォマティクス			2		2
創薬の新しい取り組み			1		1
化粧品工学特別講義			1		1
界面化学			2		2
発酵化学			2		2
食品機能・健康科学			2		2
食品工学特別講義		1			1
経営工学				2	2

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】内は各区分ごとの卒業所要単位数を表す。

(A票) 2026年度 山陽小野田市立山口東京理科大学入学願書〔編入学選抜〕

氏名	カタカナ	姓	名	性別	1	2	生年月日 (西暦) 年 月 日
	漢字			男		女	

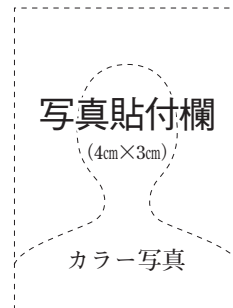
固定電話	— —	携帯電話	— —
------	-----	------	-----

住所	〒				—					メールアドレス	
	都道府県										

出願資格 (出身学校)	立	大学	学部	卒業見込			
	短期大学	高等専門学校	専門学校	退学単位修得見込			
学歴 高校卒業以降	西暦	年	月	学科	西暦	年	月
	西暦	年	月				
	西暦	年	月				
	西暦	年	月				
職歴	西暦	年	月				
	西暦	年	月				
	西暦	年	月				

志望学科					
F1	機械工学科		F4	数理情報科学科	
F2	電気工学科		F5	医薬工学科	
F3	応用化学科				

志望年次
第 年次



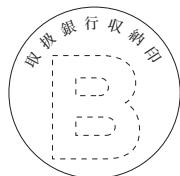
振込金額
¥ 30,000
上記金額受領致しました。
取扱銀行収納印

取扱期限 2025年10月8日(水)まで

(B票) 山陽小野田市立山口東京理科大学入学検定料領収書

指 定 行	山口銀行 小野田支店
受取人	サンヨウ オ ノ ダ シ リ ツ ヤ マ グ チ ト ウ キ ョ ウ リ カ ダイ ガ ク 山陽小野田市立山口東京理科大学
振込額	3 0 0 0 0 円
フリガナ	
氏名	
志望学部学科	工学部 学科

上記金額領収しました。



(本人保管) 2026年度

(取扱銀行切り取り)

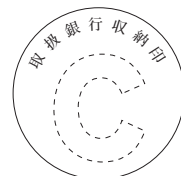
(C票) 山陽小野田市立山口東京理科大学入学検定料振込依頼書

取扱期限 2025年10月8日(水)まで

依頼日	年 月 日	科目	
指 定 行	山口銀行 小野田支店	振込手数料	円
預金目録	普通 口座番号 5050154	内 訳	
受取人	サンヨウ オ ノ ダ シ リ ツ ヤ マ グ チ ト ウ キ ョ ウ リ カ ダイ ガ ク 山陽小野田市立山口東京理科大学	現金	円
振込額	3 0 0 0 0 円	当手 枚	
フリガナ		他手 枚	
氏名			
住所	(〒) (電話)		
志望学部学科	工学部 学科		

取扱銀行へお願い

- A・B・Cの各票に収納印を押印の上、A・Bの票を依頼人へお渡しください。
- 振込後の検定料は返却しないでください。
- 太枠内未記入のものは取り扱わないでください。



(取扱銀行保管) 2026年度

電信扱

志 望 学 科 名	学科
志 願 者 氏 名	

5. 出願書類の(3)ア～ウ(5ページ)について、志願者本人が黒色のボールペン(消せるペンは不可)を使用し、自筆で記入してください。

[illegible]

志願者氏名	
-------	--

大学編入学資格証明書

志願者記載欄

☐	専修学校専門課程	☐	高等学校等専攻科
--------------------------	----------	--------------------------	----------

該当する□に✓印を記入

フリガナ		性別	男・女
氏名		生年月日	西暦 年 月 日
学校入学年月	西暦 年 月 入学		
学校修了(見込)年月	西暦 年 月 修了・修了見込		

(該当者のみ記入)	西暦 年 月 合格		
高卒認定試験(大検)合格年月	(西暦 年 月	立	学校 退学)

学校記載・証明欄

学校名			
専門課程名又は専攻科名			
修業年限	年	(専修学校専門課程のみ記入) 総授業時数	時間
(高等学校等専攻科のみ記入) 志願者の専攻科について、該当する□に✓印を記入	☐ 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)の専攻科のうち、その課程を修了した者が大学に編入学することができるものの課程の基準(平成28年文部科学省告示第63号)を満たしている。 ☐ 特別支援学校の高等部の専攻科のうち、その課程を修了した者が大学に編入学することができるものの課程の基準(平成28年文部科学省告示第64号)を満たしている。		
専修学校専門課程認定又は 高等学校等専攻科設置年月日	西暦 年 月 日 認可・設置		
西暦 年 月 日 山陽小野田市立山口東京理科大学 学長 殿 本書の記載事項に相違ないことを証明する。 学校所在地 学校名 学校長名 公印			

山陽小野田市立山口東京理科大学長 殿

山陽小野田市立山口東京理科大学市内在住者入学金申請書

2026年度山陽小野田市立山口東京理科大学の入学金について市内在住者として申請をいたします。

【申請者】

志望学科	工学部	学科
志願者氏名	印	
現住所	〒	
保証人氏名	印	
保証人住所	〒	

【申込み資格について】

1. 入学手続完了日の6か月前から引続き、山口県山陽小野田市内に住所を有している者に☑してください。

☐ 本人 ☐ 一親等の親族

2. 山口県山陽小野田市の住民になった日

(1. で双方ともに☑の場合、より長く住民である方を記入してください。)

西暦 年 月 日

出願用封筒貼付ラベル（白黒印刷可）

キ リ ト リ

切 手
貼 付

速 達

〒 756－0884
山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号
山陽小野田市立 山口東京理科大学
入試課 行

簡 易 書 留
(編入学選抜 出願書類在中)

差 出 人	氏 名	
	住 所	〒



山陽小野田市立
山口東京理科大学

〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号
入 試 課

TEL 0836-88-4505(平日) FAX 0836-88-3400

TEL 0836-88-3500(土日祝)

ホームページ <https://www.socu.ac.jp/>

E-mail nyushi@admin.socu.ac.jp